

みんなで転がすアイデア発想

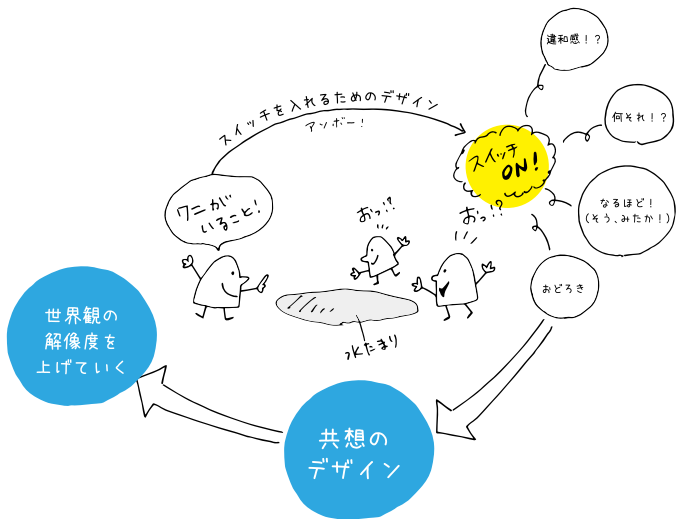
「見立て遊び」の  
デザイン思考



デザインと学びの研究所

**un** un labo.

## 見立て遊びによる世界観の創造



## つながるコースターアイデア集



un coaster

## かおりのカケラ

四季のかおりをみつける遊び。  
コースターとなりそうな葉選びと、  
そのかけらを楽しむカフェ。  
葉をちぎってカップにいれれば、  
じぶんだけの味をつくることも。  
となりの人のかおりのカケラとともに、  
自然を感じながら過ごす、  
ガーデンカフェ。



un coaster  
ツナガルオト

想いもよらない人との出会いが  
想いもよらない音をつくる。

「tune」

1ヶ月後、あなたの音が

偶然の出会いが1つの曲にツナガル。



un coaster

## 一杯のキャンバス

一杯の茶を囲み、個々の五感をふんだんに研ぎすませながら味わいの心象風景を描き出す。今、最も高尚な遊び。必ず、「ほほう」と唸り合うことが鉄則。心を落ち着かせたいとき、戦の前に。



un coaster  
magnet bar

人と人が磁石のように惹き合う。  
グラスの底のマグネットが、  
二人の間の釘に磁力が伝わり、  
離れないように、二人が近づきながら  
グラスをかたむける。  
そんなロマンチックなbarタイム。



un coaster

Ha っと



今日のパーティには「帽子」持ってきてね！

みんな Ha っとの上のグラスをとって。

最後だった人はダレ？

さあ、帽子をかぶってカンパイ！

似合う？

ちょっとへん？

じゃあ、次はなに飲もうか？





un coaster

スープコースター

attamari

虫の声と、優しい月の光に包まれて、

秋の夜長に、心温まるスープと、

たき火と、おしゃべりと。

みんなでスープを取り囲めば、

きっと体も心もあったまる、

すてきなお話になりそうです。



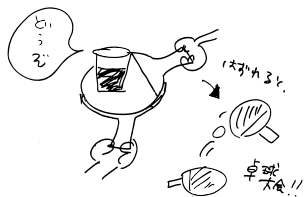
## 蝶々気分



本物の植物が生けられた剣山のコースター。花の中からのびる木の幹のようなストローで飲む魅惑のカクテル。セレブなパーティシーンで、一人一人のイメージに合わせておもてなし。



## トツテトツテ



取ってのついたコースターがあれば、  
トレーがわりに、そのままサーブ。  
熱い飲み物もやスープにも便利。  
そして、なんと、裏をむけると、卓球ラケット  
に早変わり、なんて遊びゴコロも。  
卓球 bar のコースターはこれでキマリ。

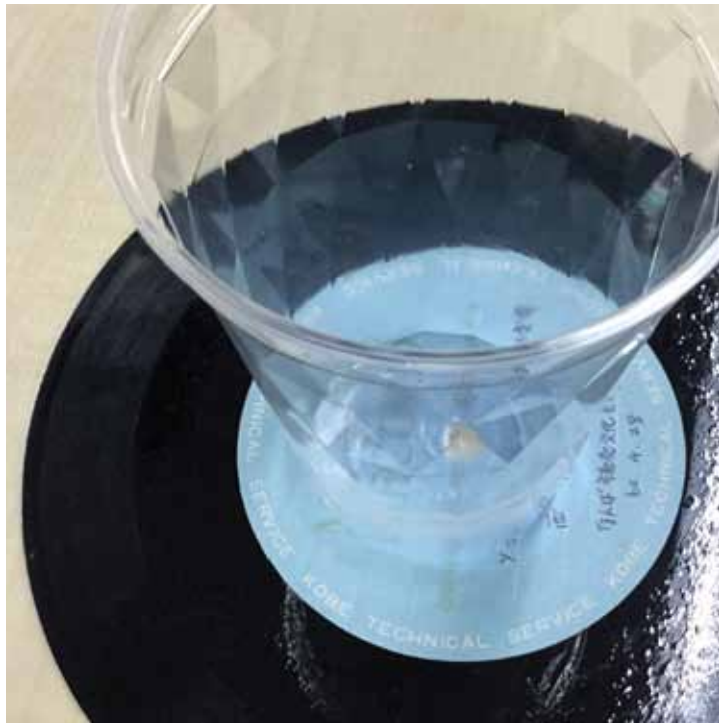


## 膝つきあわせ

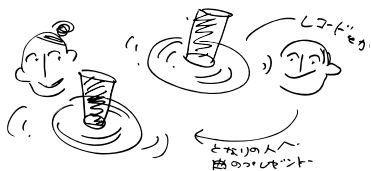


初対面の場合は、なかなか知らない人と近づくきっかけがつかめないもの。

婚活パーティや異業種のパーティなどでお隣の人と膝をつきあわせてバランスをとりながら飲み物を飲むと、お互いの気遣いで一気に親密度が高まり、仲良くなるのに時間がかかりません。

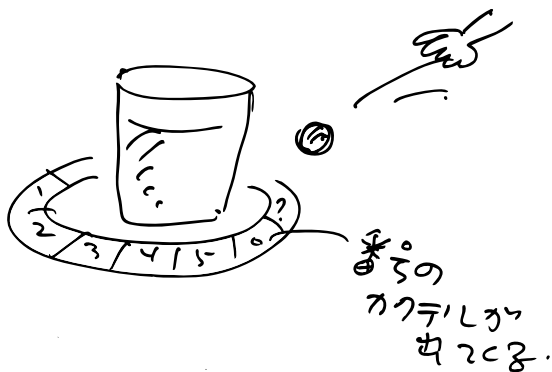


## グルグルコースター



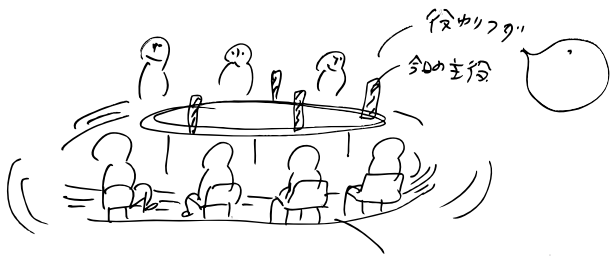
音楽を誰かと共有したい、そんなあなたが通う新しいレコード喫茶。

レコード盤の上に置かれた飲み物も一緒にまわりながら出てくる。メニューには飲み物の名前ではなく、音楽のタイトルが書かれている。その曲のイメージにあわせた飲み物を楽しむ。



## 運気 up ルーレット

カジノやゲームセンターのカフェでは、飲み物だって何が出るか分からない。ルーレットが示す番号の飲み物で運気を占う。出た番号で占い、その人のラッキードリンク（運気を呼び込む飲み物）を用意する。



## 回転会議

会議中、議論が行き詰まってきたら、席がグルリとまわります。

いくつ席がずれるかで、議事録係や議長の役割がまわってくるので、おちおちぼんやりしてられません。



## コースター券

コースターがドリンク券になっている。  
コースターには何のドリンクかは書かれていないから、コースターを出してのお楽しみ。コースターのデザインから想像するのも楽しい。  
その人のイメージにあわせてお互いがプレゼントしあうことで、出てきたドリンクでまた盛り上がる。

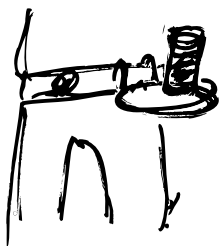




## 自転する ワールドカフェ

グループでの対話を次々と相手を変えて  
行うワールドカフェの会場で、自分が選  
んで動くのではなく、ランダムモードで  
席がグルグルとまわりながら移動すると  
どうなるか。

祖でふれあうも多少の縁というように、  
出会う不思議さと一期一会の感覚で対話  
できるのかもしれない。



## ウェアラブル コースター

ベルトやネックレスなど、身につけるものにコースターの役割があれば…。

いつでも、どこでも、そこはカフェになりうる。

「ちょっと一緒に歩きながらお茶しませんか？」とコースターを出してみたら、ゆっくりと公園を散歩しながら、おいしい飲み物と会話を楽しめそうです。